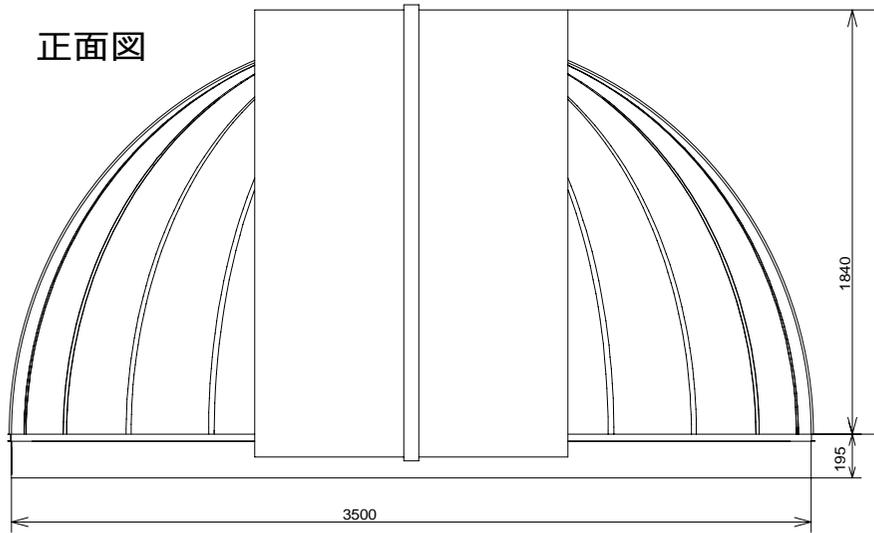
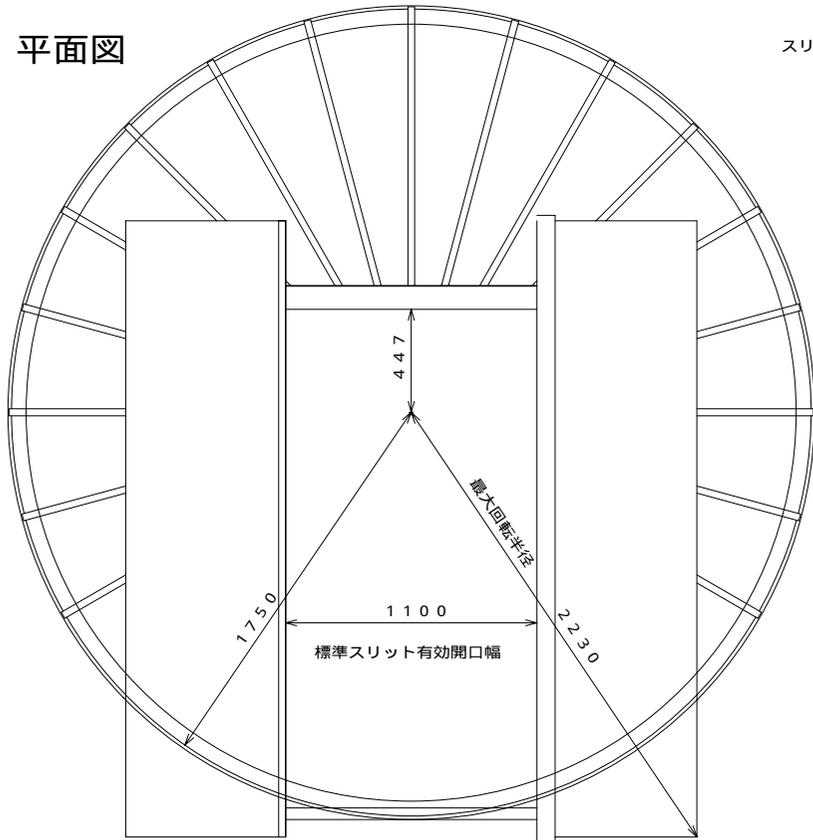


3.5m 基本図

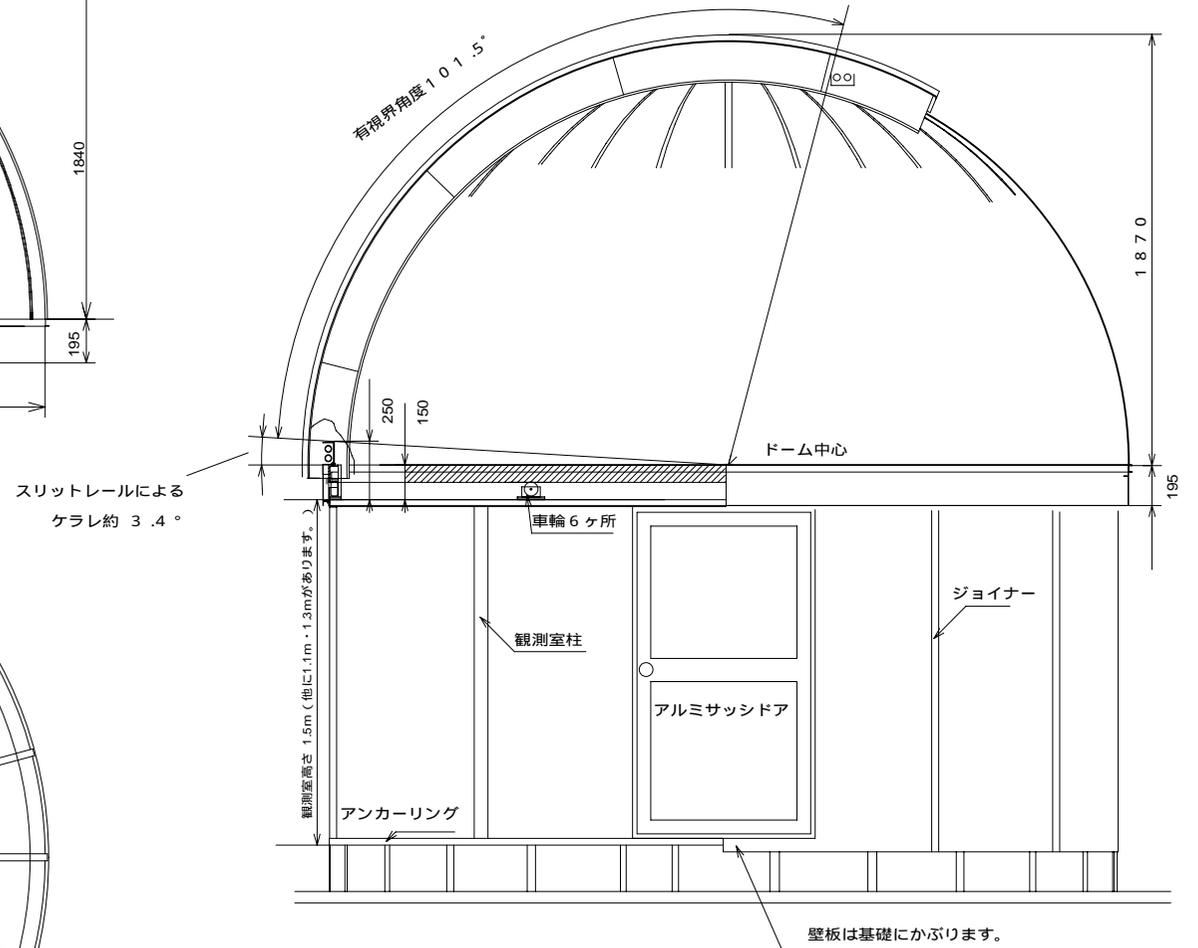
正面図



平面図



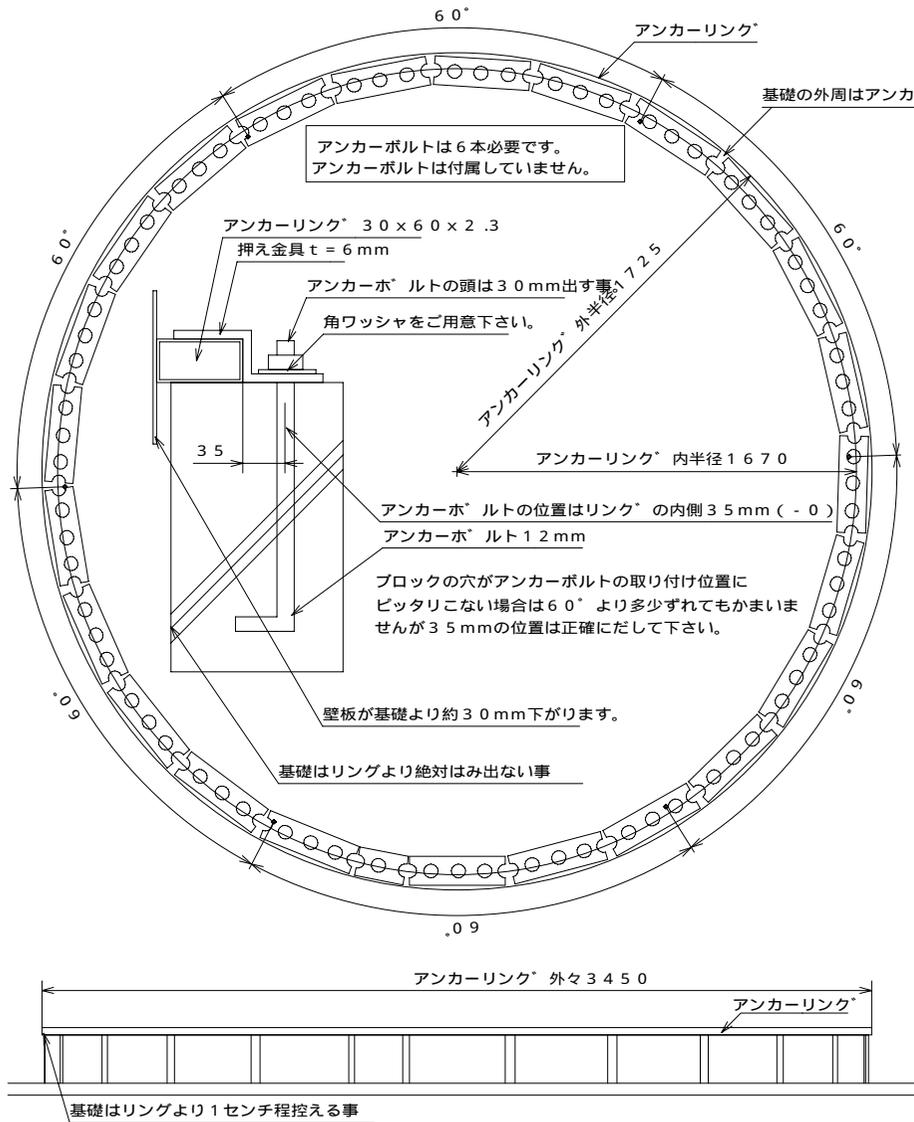
3.5m ドーム丸型観測室設置図面



ドーム仕様		観測室仕様	
骨組み	軽量鉄骨製	骨組み	軽量鉄骨製
外装	18-8 (SUS304) ステンレス塗装仕上げ	丸型外装	カラー鉄板0.8ミリ使用、ジョイナー7mm ³ 、FB
骨組み塗装	鋼管は亜鉛メッキ仕上	角型外装	サイジング 芯材 硬質発泡ウレタン15ミリ
	その他の部分は常温亜鉛メッキ塗料ローバル使用	骨組み塗装	ドームと同じ
回転車輪	MCナイロン製 60 6個		
強風時固定金具	6個所		
ドーム重量	447kg	観測室重量	150kg
回転用モーター	オプション 100V-40W-1A		
開閉用モーター	オプション 100V-40W-1A		

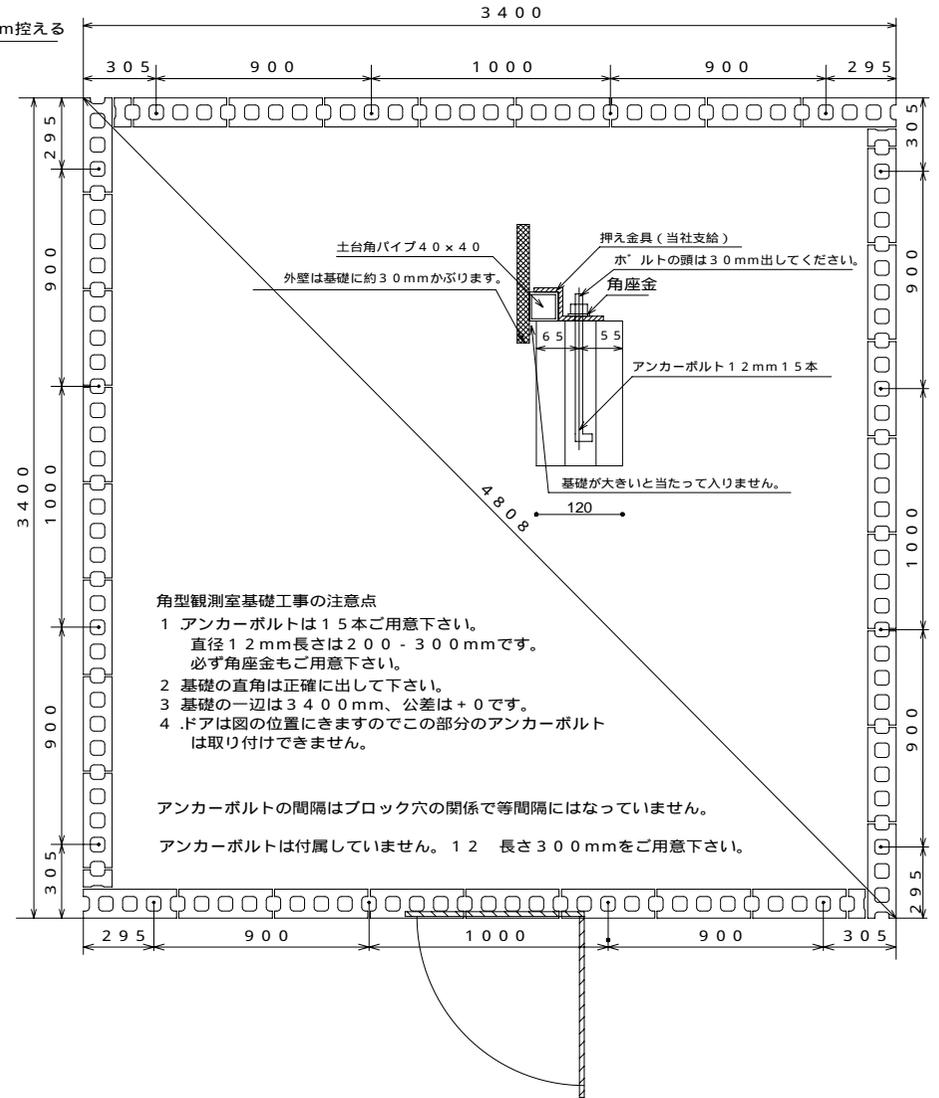
3 .5 m ブロック基礎参考図

3 .5 m 丸型観測室基礎参考図面

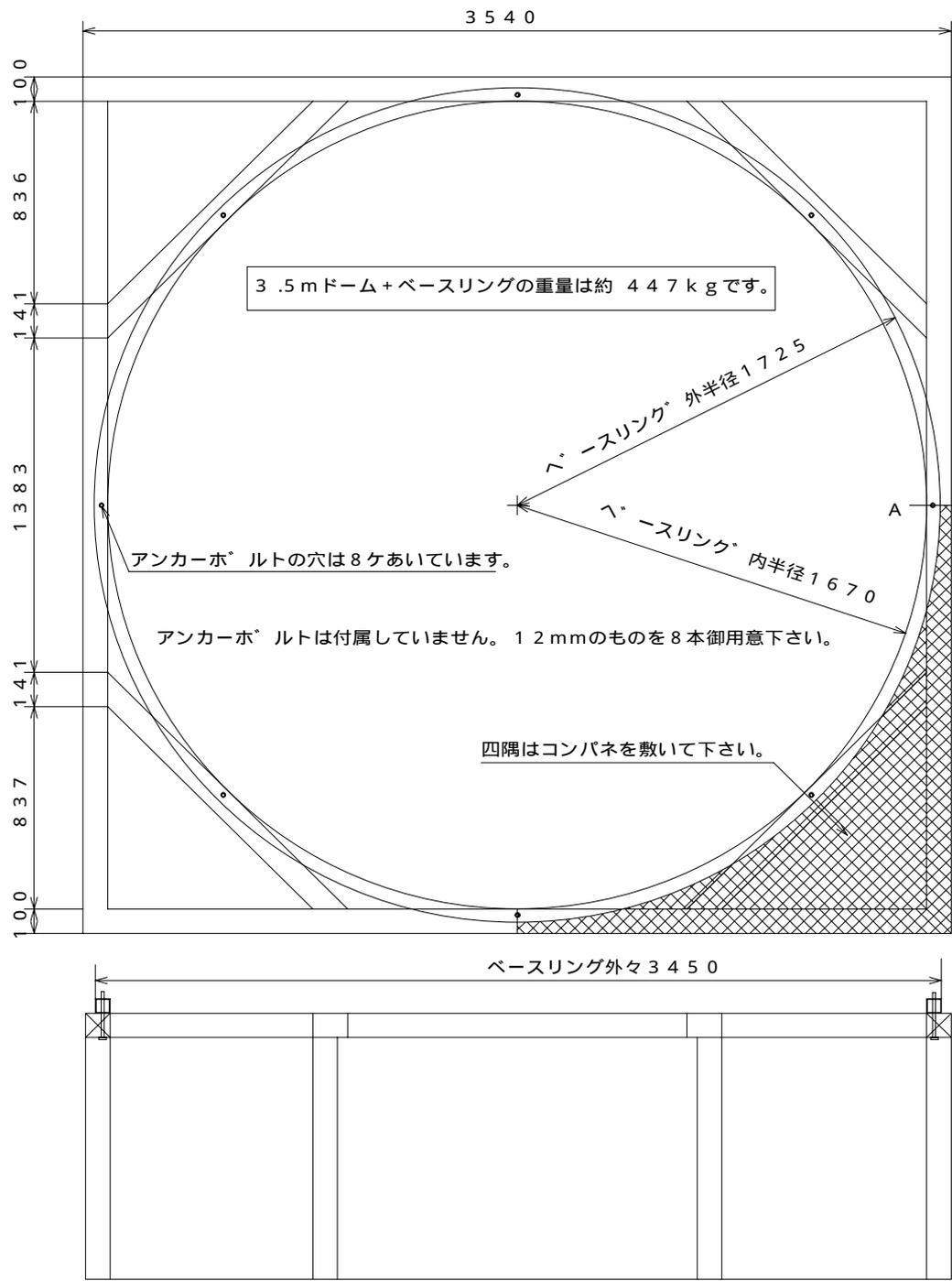


アンカーリングは前もって運送便で送ります。現物合わせで基礎工事をして下さい。

3 .5 m 角型観測室基礎参考図面



3 .5 m ドーム 木造建物取り付け参考図



木造観測室製作上の注意点

- 1 まずこちらよりベースリング（直径3450mmのものを3分割にしたもの）を運送便で送ります。
- 2 ベースリングにはアンカーボルト用の穴が8カ所あいていますアンカーボルトは付いていません。
- 3 .ドームとの取り付けの注意点は断面図A-Aのスカートと板金養生の隙間です。図b
- 4 スカートと板金の隙間は15mm程度で板金繋ぎ目を立ちあげたりするとスカートが擦ります。
- 5 .アンカーボルトは内部を最大限活用するため材木の芯を内側にずらしてありますが材木の芯に持ってきても差し支えありません。（内部は少し狭くなります）図a

